

令和2年度
狭山市立南小学校
グランドデザイン

学校教育目標

考える子 仲よくする子 働く子



学校経営方針

ルールをまもる

- ・学校は、子供も大人もチーム（組織体）で活動している。
- ・ルールを守ることは活動する上で、全ての基盤となる。
- ・子供も大人もルールを守ることで他の人が気持ちよく生活することができ、居心地のよい生活空間の構築につながる。

チームワークをつくる

- ・チームワークは自然にできるものではない。
- ・チームの中で自身の役割を果たすことによってチームワークがつけられる。
- ・チームワークがつけられた集団は、目標に向かって集団の力と個の力が相互作用で伸びていく。

ベストをつくす

- ・ベストをつくすことは個の成長につながるので大切である。
- ・個を伸ばすためにはベストをつくす習慣をつける必要がある。
- ・ベストをつくす経験を繰り返させることで、自信をもって行動できる子供を育てる。

目指す学校像

「ルール チームワーク ベスト」
児童一人一人を伸ばす学校

目指す児童像

◇みんな なかよく みがきあう 児童 ◇
【スローガン】
「ルールをまもる チームワークをつくる ベストをつくす」

南小 3あ運動
あいさつ
あんぜん
あとかたづけ

目指す教師像

- ◇ 児童一人一人を認め・励まし・伸ばす教師 ◇
- ・心身健康で明るく、組織的に活動できる教師
 - ・自ら学び続ける教師
 - ・児童の前で胸を張って立てる教師
- 「子供にとって教師は最大の教育環境」
- 初めに「子供」ありき
 - 指導とは「励まし」
 - ① 子供のありのままを受け入れる
 - ② 子供を信じ抜ける
 - ③ 子供を支え続ける
 - ④ 子供とつながる

南小 教師の3あ
「あわてず あせらず あきらめず」

本年度の指導の重点・努力点

1 安心安全な学校づくりの推進	新型コロナウイルス等感染症予防対策の徹底、通学班の安全指導の徹底、自転車の安全な乗り方、安全点検の確実な実施
2 基礎・基本の徹底	基本的な生活習慣の定着（3あ運動の推進）、基礎的・基本的な学習の内容の定着、道徳科指導と特別活動の充実
3 研修の充実	新指導要領完全実施に向けた研修、「学力向上茶レンジプラン」の活用、研修機会の確保と工夫（授業公開ウィーク等）
4 生徒指導・教育相談の充実	さやまっ子相談支援員・スクールカウンセラーの訪問相談、わかば学級との交流推進、QU検査の有効活用
5 開かれた学校づくり	S S V C・学習応援団の活用充実、積極的な情報発信（ホームページやメールの工夫）、地域行事への職員参加
6 異校種との連携充実	保幼小との積極的な連携・情報交換、小中の積極的な連携・情報交換（入間野中・入間野小）